

令和2年8月30日16時00分 札幌管区気象台

**台風第10号は30日9時現在、銚子市の東約170km
にあって北に進んでいます。**

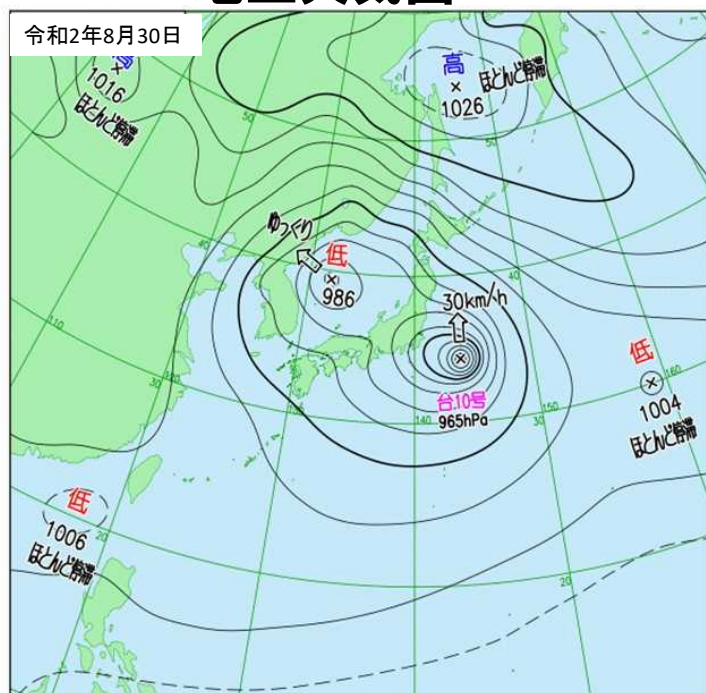
**今後、台風第10号は東北地方に上陸し、30日夜には
北海道に最も近づく見込みです。このため、31日にかけて
非常に激しい雨が降るでしょう。また、日本海側南部
や太平洋側西部では、東の風が猛烈に強くなり、太平
洋側の海は大しけとなる見込みです。土砂災害や低い
土地の浸水、河川の増水、暴風、高波、高潮による低
い土地の浸水に嚴重に警戒してください。**

※引き続き、地元気象台や測候所の発表する防災気象情報に留意してください。
次の「北海道地方気象情報」は30日17時頃に発表する予定です。

1

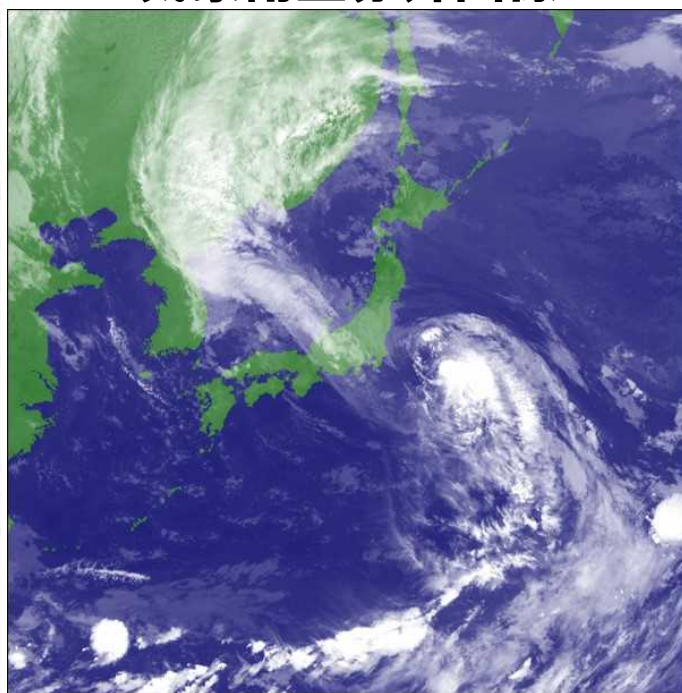
地上天気図と衛星画像

地上天気図



8月30日09時

気象衛星赤外画像



8月30日09時

台風第10号は、30日09時現在、銚子市の東約170キロメートルに
あって北に進んでいます。

2

台風進路予想 30日09時45分発表

令和2年8月30日09時

台風第10号(24時間先まで)



※台風の中心が予報円に入る確率70%

台風第10号は、今後、東北地方に上陸し、30日夜には北海道地方に最接近する見込みです。

台風第10号 (ライオンロック)

<30日09時の実況>

大きさ -

強さ 強い

存在地域 銚子市の東約170km

中心位置 北緯 35度40分 (35.7度)

東経 142度40分 (142.7度)

進行方向、速さ 北 30km/h (17kt)

中心気圧 965hPa

最大風速 35m/s (65kt)

最大瞬間風速 50m/s (95kt)

25m/s以上の暴風域 東側 170km (90NM)

西側 70km (40NM)

15m/s以上の強風域 南東側 560km (300NM)

北西側 390km (210NM)

<30日15時の予報>

強さ 強い

予報円の中心 北緯 38度00分 (38.0度)

東経 141度55分 (141.9度)

進行方向、速さ 北北西 50km/h (27kt)

中心気圧 970hPa

最大風速 35m/s (65kt)

最大瞬間風速 50m/s (95kt)

予報円の半径 50km (25NM)

暴風警戒域 東側 260km (140NM)

西側 160km (85NM) 0NM)

<30日21時の予報>

強さ -

存在地域 弘前市の北西約60km

予報円の中心 北緯 41度00分 (41.0度)

東経 140度05分 (140.1度)

進行方向、速さ 北北西 70km/h (38kt)

中心気圧 975hPa

最大風速 30m/s (60kt)

最大瞬間風速 45m/s (85kt)

予報円の半径 70km (40NM)

暴風警戒域 北東側 350km (190NM)

南西側 190km (100NM)

<31日03時の予報>

強さ -

予報円の中心 北緯 43度40分 (43.7度)

東経 135度40分 (135.7度)

進行方向、速さ 北西 75km/h (41kt)

中心気圧 975hPa

最大風速 30m/s (55kt)

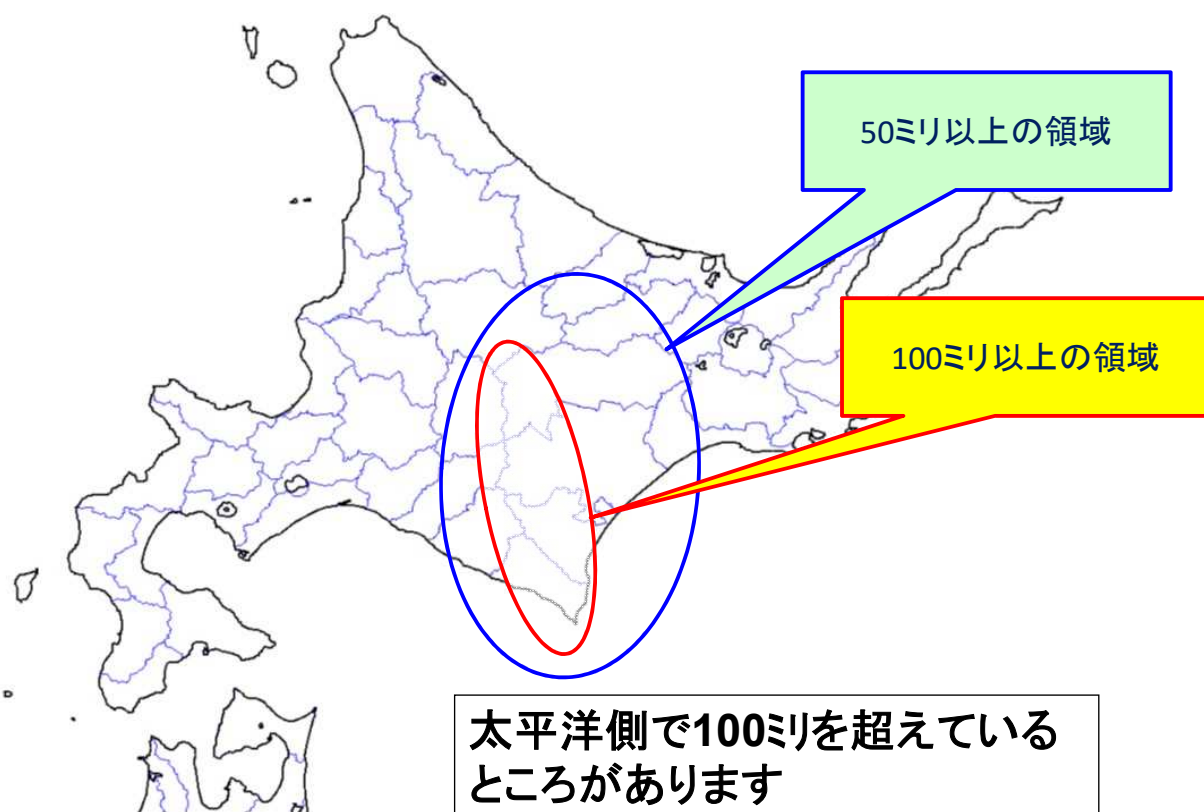
最大瞬間風速 40m/s (80kt)

予報円の半径 90km (50NM)

暴風警戒域 北東側 430km (230NM)

南西側 200km (110NM)

雨の実況 (29日00時から30日14時まで)



雨の予想 (30日18時から31日18時まで)

警戒期間 (浸水害)

	30日		31日		
	昼	夜	朝	昼	夜
日本海側北部					
日本海側南部		→	→		
オホーツク海側					
太平洋側東部		→	→		
太平洋側西部		→	→		

→ : 警戒級
⇔ : 警戒級となる可能性がある

日本海側北部

1時間雨量の最大値: 30ミリ

24時間雨量: 120ミリ

オホーツク海側

1時間雨量の最大値: 30ミリ

24時間雨量: 120ミリ

日本海側南部

1時間雨量の最大値: 50ミリ

24時間雨量: 200ミリ

太平洋側東部

1時間雨量の最大値: 40ミリ

24時間雨量: 200ミリ

太平洋側西部

1時間雨量の最大値: 60ミリ

24時間雨量: 200ミリ



風の予想 (31日まで) 最大風速 (最大瞬間風速)

警戒期間 (風)

	30日		31日		
	昼	夜	朝	昼	夜
日本海側北部		→	→		
日本海側南部		→	→		
オホーツク海側					
太平洋側東部					
太平洋側西部		→	→		

→ : 警戒級
⇔ : 警戒級となる可能性がある

日本海側北部

海上25m/s (35m/s)

陸上20m/s (35m/s)

日本海側南部

海上30m/s (45m/s)

陸上20m/s (35m/s)

太平洋側西部

海上30m/s (45m/s)

陸上25m/s (35m/s)

東または
南東の風

その他の地域

海上20m/s (30m/s)

陸上15m/s (30m/s)

・人が立ってられないほどの風が吹くため、
外出は危険です。

波の予想 (31日まで)

警戒期間 (波)

	30日		31日		
	昼	夜	朝	昼	夜
日本海側北部					
日本海側南部					
オホーツク海側					
太平洋側東部	→				
太平洋側西部	→				

→ : 警戒級
⇔ : 警戒級となる可能性がある

日本海側
波5メートル

オホーツク海側
波4メートル

太平洋側東部
波7メートル
うねりを伴う

太平洋側西部
波8メートル
うねりを伴う

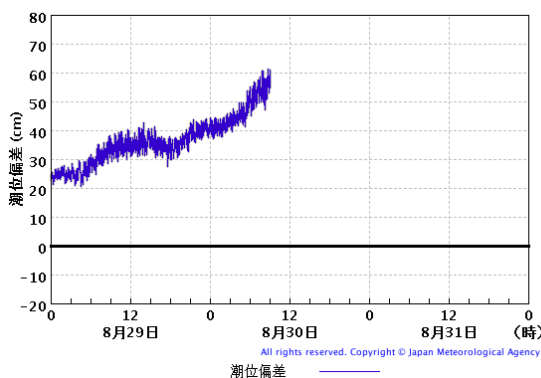
7

高潮の予想 (31日まで)

警戒期間 (高潮)

	30日		31日		
	昼	夜	朝	昼	夜
日本海側北部					
日本海側南部					
オホーツク海側					
太平洋側東部					
太平洋側西部			⇔		

→ : 警戒級
⇔ : 警戒級となる可能性がある



台風に近い千葉県銚子市銚子漁港の潮位偏差
天文潮位より50cm以上高くなっている。

海上では東よりの
猛烈な風

- ・台風の接近により気圧が低下し潮位が上がる。
- ・東の風のため内浦湾内に海水が集まり潮位が上がる。

8

◎警戒事項

- ・土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水。
 - ・暴風による建物の被害や停電。
 - ・高波や高潮による沿岸施設の被害や浸水。
- 以上、嚴重に警戒してください。

- これから台風が北海道付近に最も近づきます。
- 31日朝にかけて広い範囲で断続的に激しい雨となり大雨となる見込みです。
- 土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重に警戒してください。
- 土砂災害や河川の氾濫は雨が止んでから発生することがありますので、留意が必要です。

9

<参考資料>

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

○気象警報・注意報(大雨、洪水、暴風(雪)、波浪、高潮、大雪などによる、災害のおそれを警告・注意する)
<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

○各地の気象情報(気象概況や大雨の見通し)
<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>

○台風情報(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)
<http://www.jma.go.jp/jp/typh/>

○指定河川洪水予報(国や都道府県の管理する主な河川のはん濫の危険度を予測)
<http://www.jma.go.jp/jp/flood/>

○土砂災害警戒情報(避難勧告等の応急対応が必要な土砂災害への警戒を呼びかける)
<http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

○危険度分布(土砂災害、浸水害、洪水害の危険度分布を表示)
<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

○最新の気象データ(高解像度降水ナウキャスト、解析雨量・降水短時間予報、雨や風の観測データ、衛星画像)
<http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
<http://www.jma.go.jp/jp/radame/>
http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<http://www.jma.go.jp/jp/gms/>

<参考資料> 大雨警報・洪水警報の危険度分布

指数を基準で判定した結果を危険度分布として表示

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

災害発生との相関が高い「指数」および地域の特性に応じた「基準」を用いて、**災害発生の危険度を予測した**分布図により、災害発生に対する警戒を呼びかけています。

危険度分布では、土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まっている状況を地図上で色分けしてお知らせします。

危険度は、**黄（注意）⇒赤（警戒）⇒うす紫（非常に危険）⇒濃い紫（極めて危険）**の順に高くなります。

危険度分布を見ると、自らの地域に迫る危険度の高まりを一目で把握できます。気象庁HP上の表示は、以下のとおり。

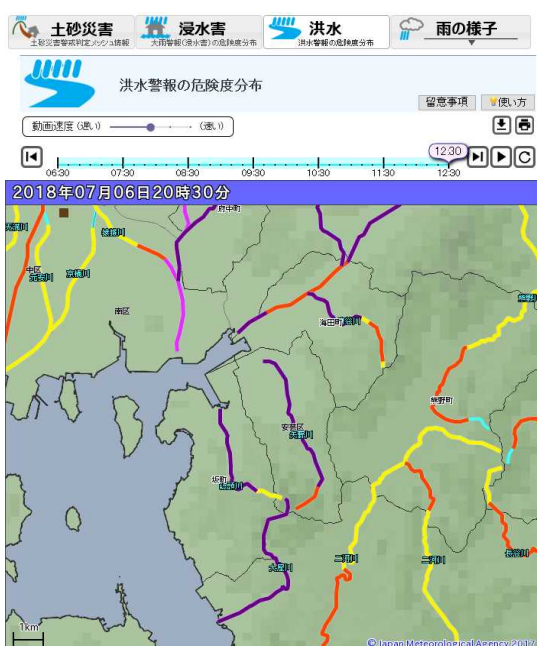
大雨警報（土砂災害）の危険度分布 (土砂災害警戒判定メッシュ情報)	大雨警報（浸水害）の危険度分布	洪水警報の危険度分布
- 土砂災害警戒情報及び大雨警報（土砂災害）を補足する情報 1km四方の領域（メッシュ）ごとに、2時間先までの土壌雨量指数予測値による土砂災害発生の危険度のうち最も高い危険度を表示。 10分毎に更新	- 大雨警報（浸水害）を補足する情報 1km四方の領域（メッシュ）ごとに、1時間先までの表面雨量指数予測値による浸水害発生の危険度のうち最も高い危険度を表示。 10分毎に更新	- 洪水警報を補足する情報 - 中小河川の流路に沿って、3時間先までの流域雨量指数予測値による洪水害発生の危険度のうち最も高い危険度を表示。 10分毎に更新

「■極めて危険」は**予測ではなく、「極めて危険な状況に到達している」**ことを示す。

11

<参考資料> 洪水警報危険度分布への警戒レベル追記

➤ 気象庁ホームページにおける危険度分布の凡例に警戒レベルを追記。



<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

指定河川洪水予報

（国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。）

高	氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
危険度	氾濫危険情報【警戒レベル4相当】
低	氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】
	氾濫注意情報【警戒レベル2相当】
	発表なし

洪水警報の危険度分布

高	極めて危険
危険度	非常に危険【警戒レベル4相当】
低	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意

洪水警報の危険度分布の「極めて危険」(濃い紫)が出現すると、道路冠水等により、すでに避難が困難な状況となるため、それより前の段階で、遅くとも「非常に危険」(うす紫)が出現した時点で避難を開始し、「極めて危険」(濃い紫)が出現するまでに避難を完了することが大変重要です。

12

<参考資料> 警戒レベルと防災気象情報について

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/index.html

- ✓ 中央防災会議防災対策実行会議ワーキンググループから、「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について」報告(平成30年12月)。
- ✓ 平成30年7月豪雨では、様々な防災情報が発信されているものの、多様かつ難解であるため多くの住民が活用できない状況であった。これを踏まえ、住民等が情報の意味を直感的に理解できるよう、**防災情報を5段階の警戒レベルにより提供し、住民等の避難行動等を支援するべきとされた。**
- ✓ この報告を受け、内閣府では平成31年3月に「避難勧告等に関するガイドライン」を改定。
- ✓ 気象庁では、気象庁ホームページの凡例等に相当する警戒レベルの付記やその解説等の追加等、可能なものから順次着手としていくとともに、警戒レベルの効果的な運用に向けて、関係省庁とも連携し、その周知に積極的に取り組んでいる。

※1災害が想定されている区域(土砂災害警戒区域や浸水想定区域)等を日頃から確認し、避難の判断の際にご活用ください。
 ※2夜間~翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。
 ※3気象庁等の特別警報・警報・注意報は概ね市町村ごとに、危険度分布は1kmまたは5km四方の領域ごとに、指定河川洪水予報(氾濫発生情報、氾濫危険情報、氾濫警戒情報、氾濫注意情報)は河川ごとに発表されます。

警戒レベル	住民がとるべき行動	市町村の情報	警報等	警戒レベルに相当する気象庁等の情報※3	指定河川洪水予報
5	災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報 ※可能な範囲で発令	大雨特別警報	危険度分布	氾濫発生情報
4	・危険度分布の「極めて危険」(濃い紫)出現時には、道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく 速やかに避難 ・危険な区域※1の外の少しでも安全な場所へ速やかに避難	避難指示(緊急) 避難勧告	土砂災害警戒情報	極めて危険 非常に危険	氾濫危険情報
3	高齢者等は速やかに避難 土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始	避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報 洪水警報	警戒(警報級)	氾濫警戒情報
2	ハザードマップ等で避難行動を確認 ・危険な区域※1や避難場所等を再確認		大雨注意報※2 洪水注意報	注意(注意報級)	氾濫注意情報
1	災害への心構えを高める		早期注意情報(警報級の可能性)	土砂災害警戒区域メッシュ情報	